

解答

A 1. ウ 2. エ 3. ア

B 1. カ→エ→ウ→ア→オ→イ
2. オ→ア→イ→エ→カ→ウ

C 例) Have you ever been to Kyoto?

解説その他

- A 1. 「〇〇はどのように(何と)呼ばれますか。」は **What is 〇〇 called?**
2. 「7時ちょうど」という時の一点を表す前置詞は **at**。 **at**+時間・場所、 **on**+日にち・曜日など、よく使われる表現として覚えておきましょう。
3. **Would you like~?** 「~はいかがですか。」は相手に何かをすすめるときに使う表現。 **Yes, please.** 「はい、お願いします。」 / **No, thank you.** 「いいえ、結構です。」の表現とセットで覚えておきましょう。
- B 1. 疑問詞 **What** は後ろに名詞を伴って「どんな〇〇」の意味を表します。さまざまな疑問文の作り方に慣れておきましょう。
2. 間接疑問文(文の一部に含まれた疑問文)は間違いが多く発生する文法ポイント。 <~疑問詞+S+V...>の語順に注意しましょう。
- C これまでに学んだ表現を実際の場面にあてはめ、表現することができる力をみる問題です。このほかにも、テーマに従い、30語以上の英文を書く問題も出題されますので、日頃から学んだ表現を使ってみたり、ワークブックの表現活動のページに取り組んでみたりすると良いでしょう。